



さいたま総
〒330-006
さいたま市浦
高砂1-2-1
電話 048-829-2
FAX 048-830-1
saitama@sankei.
広告 048-834

購読申し込み
0120-70-3
配達・集
0120-34-4
紙面・記
0570-046
Web
http://www.sank
region/region.h

(6月
旧聞4月
《赤い
あすの
月齢……

タクシー、配達代行に活路

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、タクシー事業者がスーパーなどの商品の配達を代行する動きが広がっている。外出に伴う感染リスクを減らしたい消費者と、売り上げ減少の挽回を図る事業者の双方にメリットがある新サービスだ。コロナと共生する「ウィズコロナ」時代のスタンダードへと成長する可能性もある。

(中村智隆、写真も)

コロナ禍の減収を挽回

消費者は感染リスク減

埼玉、群馬両県などでタクシー車は、飲食店での商品持ち帰り事業を展開する「朝日自動車」は、同じグループのスーパを代行するサービス「おつかいタクシー」を始めた。

東武ストアの新田店(草加市)と蒲生店(越谷市)の商品を近隣の利用者に届ける。注文は1回3千円以上、配送料は500円で、利用者は前日夕方までに電話かファクスで利用を申し込む。

朝日自動車の担当者は「タクシーの利用が減っており、少しでも減収分を補いたい」。スーパ側にとっても混雑緩和と販路開拓という「一石二鳥」を狙うことができるサービスとあって、「高齢者や妊婦が安心して買い物をする環境を提供できる」(東武ストア関係者)と期待は大きい。

一方、さいたま市などで営業するタクシー会社「平和自動



配達する商品をタクシーに積むドライバー＝4日午後、草加市

「が受け取る」と伝えた上で平和自動車にサービスを依頼し、商品と引き換えに、代金とタクシー運賃、迎車料金をドライバーに支払う仕組みだ。

平和自動車の担当者は「感染リスクが気になる高齢者らに代わり『おつかい』をする。気軽に利用してほしい」と話す。

感染拡大を受け、国はタクシーの貨物運送を5月までの期限措置として特例的に容認し、需要の高まりを背景に9月までの延長を決めた。

利用が定着していけば、将来は「配達タクシー」が日常的な配送手段の一つになるかもしれない。

休業要請 ジム・カラオケなど解除 県、接客伴う飲食業は継続

請は継続する。

県は4日の新型コロナウイルス対策本部会議で、感染拡大に伴い営業自粛を要請していたスポーツジム、カラオケボックスなどに対し、要請を解除することを正式に決めた。接客を伴う

大野元裕知事は会議後の記者会見で「新規感染者が減少傾向にあることなどを踏まえた」と要請解除の判断理由を述べた。

県が独自に定めた基準の

都の独自の警戒情報「東京アラート」が発動されていることを受けて「本県と東京都市圏は人とモノが頻繁に往来しており、非常に懸念される状況だ」と強調し、都内との行き来は自粛するよ

70代男性死亡

60代女性が再陽性

県は4日、新型コロナウイルスに感染し入院していた県内の70代男性が3日に死亡していたと発表した。また、県内の60代女性が再び陽性になったと明らかにした。

県内では4日、新たな感染者の発表はなかった。

五輪 知

来年度 リンピックについて、検討して、政をめぐり、4日の記者

員(61)を